



【第161号】

平成23年8月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670
TEL 22-2821 FAX 22-2841
ホームページアドレス
<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の配分金やみなさまからの会費で作成しています。



▲車いす介助を行う滋賀県立大学いぶきクラブ会員＝日本昭和村（岐阜県）で

○ボランティア活動で「交流」・「ふれあい」

「滋賀県立大学いぶきクラブ」は、障がい児夏休み保育・介助をはじめ託児支援や福祉施設で開かれるイベント支援など、福祉に関するさまざまなボランティア活動に取り組まれており、この度の東日本大震災で被災された方々のために滋賀大学の福祉関係サークルと連携しながら街頭募金活動もされています。

先般、実施された彦根市身体障害者更生会の会員歩行訓練では、車いすやバス乗降時の介助とともに会員との会話を楽しむなど、交流を深められました。

代表の石橋さんは「ボランティア活動を通じて、貴重な体験やいろんな人たちと関わりを持つことができ、今後もボランティア活動を続けて行きたいと思います。」と話してあられます。

★トピックス★

①特集

スペシャルオリンピックス
(詳細: 2ページ)

②ひこね防災フォーラム

2011レポート
(詳細: 3ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

特集

彦根から羽ばたけ! スペシャルオリンピックス



Special Olympics
Nippon

リンピックスの輪がますます広がるよう、ご支援をよろしくお願ひします。

まえてほしい SON・滋賀活動

知的障がいのある人たちが、さまざまスポーツで競い合うスペシャルオリンピックス。この世界大会を目指し、練習に励まれている彦根市在住のアスリートにお話を伺いました。

※スペシャルオリンピックスでは、

参加する知的発達障がいのある人たちを「アスリー

ト」と呼んでいます。

「やつぱり勝ちたいです。」

勝利への意欲をお話いただいたのは、甲良町の「せせらぎ作業所」に通う小鎗玲人（いりあきと）さん（清崎町在住・18才）です。

小鎗さんは、バスケットボールのアスリートであり、養護学校中学部時代にバスケットボールを始め、高等部に入ってからスペシャルオリンピックス日本滋賀設立準

備委員会（以下、「SON・滋賀」）のアスリートとして活動されるようになりました。

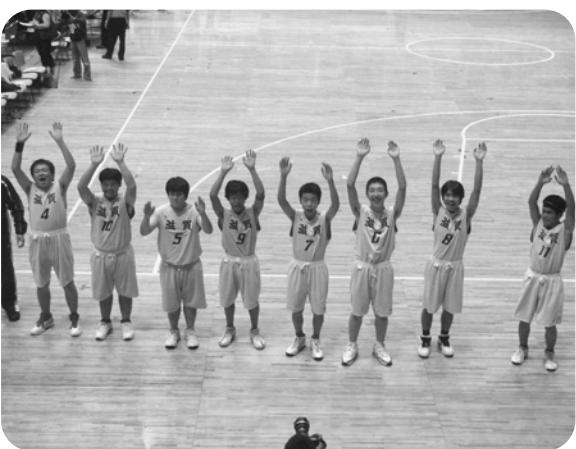
ポジションはセンター、好きな

チームは地元「滋賀レイクスター

ーズ」で、特に所属選手のラマー・ライス選手の大ファンだそうです。

また、中学部時代は陸上部にも所属していたそうで、自らも運動員無償のボランティアとして活動しています。

現在は豊郷町を中心とした8台程度の設置に留まっていますが、スペシャルオリンピックス仕様の支援自販機を見かけられた際は、ぜひご利用いただき、SON・滋賀の活動を支えてください。



▶スペシャルオリンピックスのバスケットボールアスリートとして活躍する小鎗玲人さん。＝せせらぎ作業所で

トたち
▶SON・滋賀バスケットボールのアスリー

スペシャルオリンピックスとは

知的発達障がいのある人たちにさまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織。非営利活動で、運営はボランティアと善意の寄付によって行われている。理事長はマラソンランナーで有名な有森裕子さん。

（スペシャルオリンピックス日本HPより）

彦根ならどうする！

今一度自分の地域を見つめて

「ひこね防災フォーラム2011」に170人

開催日時：平成23年6月26日（日）

13:30～16:00

開催場所：ビバシティホール（ビバシティ2F）



東日本大震災の全容をお話いただいた
レスキュー・ストックヤード栗田代表。

特定非営利活動法人レスキュー・ストックヤード代表理事であり、先の東日本大震災において被災された方々を支援するため、全国の災害支援関係NPO・NGO等民間団体のネットワーク「東日本大震災支援全国ネットワーク」を立ち上げ、代表世話を人として活躍されている栗田暢之さんを講師に招きし、今般の震災がもたらした被害は、誰もが想定していなかつた甚大なものであったことや、住民の方々は今もなお厳しい環境にあられることについて、映像を交えてお話をいただきました。

実際に現地で活動している方のお話により、テレビや新聞の報道から想像していた以上に過酷な災害現場の状況を改めて知ることとなりました。

復興までには相当の時間を要することと思われ、人、物、お金、全てにおいて継続的な支援が必要となりました。

特定非営利活動法人レスキュー・ストックヤード代表理事であり、先の東日本大震災において被災された方々を支援するため、全国の災害支援関係NPO・NGO等民間団体のネットワーク「東日本大震災支援全国ネットワーク」を立ち上げ、代表世話を人として活躍されている栗田暢之さんを講師に招きし、今般の震災がもたらした被害は、誰もが想定していなかつた甚大なものであったことや、住

民の方々は今もなお厳しい環境にあられることについて、映像を交えてお話をいただきました。

このフォーラムは、自分の住む地域を今一度見つめ、「自分たちの地域に合った」防災・減災活動に取り組んでいくことが重要であることを改めて認識する機会となりました。

会場内では、ロビーに展示した彦根工業高等学校都市工学科による「かまどベンチ」や彦根市危機管理室による防災グッズに多くの参加者が熱心に見入っておられました。

第一部 基調講演

「想定外とはもういえない
～東日本大震災の現場から～」

発生から5ヶ月が経過しようとしている「東日本大震災」。今なお多くの行方不明者がおられる中、支援活動を展開してこられた講師をはじめ、パネリストの方々に私たちの住む彦根は、どのような取り組みを行っていくべきか話し合っていました。

第二部 基調講演

「彦根の水害を考える」

第二部 パネルディスカッション

「地域に目を向けて！
彦根の水害を考える」

金沢市瓢箪地区堀川間ノ町町内会会長 馬医恭彦さんは、過去に発生した水害での被災経験とともに、当時の活動の状況やその後の取り組みについてお話をいただきました。市内からは、金城学区自

主防災連合会会長 土坂富男さん、前会長 松田貞夫さんにご出席いただき、救命用として所有するボートを河口の清掃活動に利用することにより使い方を知つてもらつた

お礼

参加者のみなさまから、東日本大震災義援金として、「1,523円」のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

平成23年度

要約筆記者養成講座＜前期＞受講者募集のお知らせ

音は聞こえても、「ことば」として聞きとれない、または大勢の中にいると話の中身が聞きとれないとため、不自由を感じる難聴者や聴覚障害者のために、その場で話の意味をつかみ、文字にして伝えるパソコン要約筆記の扱い手を養成するための講座を開きます。

聞こえないという不自由が理解でき、聞きながらキーボードを使って入力する技術を学び県や市町が実施するコミュニケーション支援事業等に協力できる人材を2か年にわたるプログラムにそって養成します。あなたも聴覚障害者のための社会福祉活動を始めてみませんか。

◆日 程：平成23年9月9日～平成24年1月27日

毎週金曜日 午後1時30分～午後4時30分

◆会 場：彦根市障害者福祉センター（彦根市平田町594） 南彦根駅より徒歩15分

◆受 講 料：無料（テキスト教材費1,500円は必要になります。）

◆受講条件：①滋賀県内在住・在勤の18歳以上の方

②1分間80字以上入力できタッチタイピングが可能な方

③次年度開催の＜後期＞講座を継続して受講いただける方

◆定 員：定員30名

◆締め切り日：8月12日〔金〕

◆申込・問い合わせ・申込書請求先

滋賀県立聴覚障害者センター 要約筆記担当

〒525-0032 草津市大路2丁目11-33

T E L : 077-561-6111

F A X : 077-565-6101



要約筆記とは???

補聴器をしていても言葉として聞きとりにくい難聴者や聴覚障害者のために文字による表示をすることを「要約筆記」といいます。

滋賀県立聴覚障害者センターでは、家庭生活や社会生活上でのコミュニケーションを円滑にし、社会への完全参加と平等を図るために、要約筆記者を派遣しています。

福祉発！

ひこねイキまつり

～明るく笑顔でつながる（こころ）～

日時：平成23年9月25日（日）10:00～15:30

場所：滋賀県立大学

交流センター1階、交流のひろば

楽しいステージ、おいしいもぎ店、面白い体験コーナーなど、いろんな企画を用意して皆様をお出迎え。

詳しくは

「社協ひこね」9月15日号をチェック！

問題を解決するための「最初」の窓口

よろず相談

電話による相談もできます
22-2821

場 所

彦根市福祉保健センター
別館2階 相談室（彦根市平田町670）

開所日

毎週水・金曜日 午後1時～4時（予約不要）
※ただし、祝日の場合は開設しません。

相談できる内容

友人関係、家族、生計の問題など困りごと全般

相談料 無料

個人情報保護法の施行に伴い、相談内容を「相談記録簿に残すこと」に同意いただける方のみ、相談に応じますのでご留意ください。

※秘密は厳守し、本人の同意のない限り外部に提供することはありません。

貸衣装 NEWS

どうぞ
ご利用ください。

彦根市社会福祉協議会では、冠婚葬祭用衣装の貸し出しを行っています。常時、多数の商品を取り揃え、みなさんのお越しをお待ちしております。

なお、この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

『七五三』 貸衣装 ご予約受け付けています！

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

その他にも留袖、訪問着等、多数取りそろえおまちしています。

【場 所】彦根市福祉保健センター（彦根市平田町670）
別館1階 貸衣装室

【営業時間】月～金曜日8:30～17:15（ただし、祝日は除く）

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話：22-2821

FAX：22-2841

概要版

平成22年度

事業報告

彦根市社会福祉協議会は、「小地域福祉活動・ボランティア活動の推進」、「在宅福祉サービスの充実」、「住民に見える社協づくり」「指定管理制度の更新」の4項目を重点目標として次の事業に取り組みました。

また、中・長期的な視点を踏まえた社協のあり方について、検討委員会を設置し、提言のとりまとめを提出していただきました。

《主要事業のみ掲載》

- ・ 小地域福祉活動・ボランティア活動の推進
- ・ いきいき安心推進事業への支援
- ・ ふれあいサロン活動への支援
- ・ 住民福祉懇談会の開催
- ・ ひこね防災フォーラム2010の開催
- ・ 福祉発！ひこねイキイキまつりの開催
- ・ 彦根市社会福祉大会の開催
- ・ 福祉教育の相談・支援
- ・ 心のバリアフリー推進事業
- ・ 小地域福祉活動助成事業

住民に見える社協づくり

- ・ 広報紙「社協ひこね」の発行
- ・ インターネットホームページの運営

指定管理制度の更新

- ・ 南老人福祉センター、北・南ディサービスセンターは引き続き今後5年間、運営にあたることになりました。

詳しく述べは、ホームページをご覧下さい。
<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

平成22年度決算報告
(自平成22年4月1日～平成23年3月31日)

一般会計

特別会計
(衣装貸付事業)

収入の部

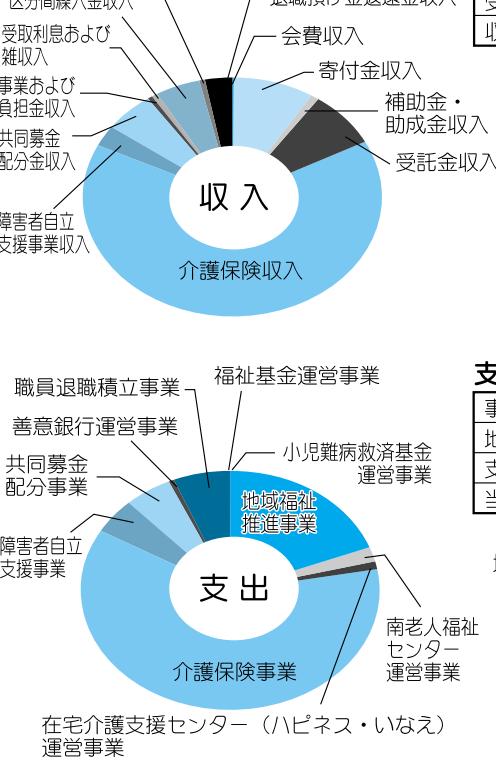
単位(円)

会費収入	4,254,100
寄付金収入	2,961,964
補助金・助成金収入	55,603,771
受託金収入	25,998,940
介護保険事業収入	219,637,732
障害者自立支援事業収入	9,586,686
共同募金配分金収入	18,545,659
事業および負担金収入	1,788,340
受取利息および雑収入	2,182,301
会計および経理区分間繰入金収入	16,472,890
施設整備等寄付金収入	2,090,000
退職預け金返還金収入	10,096,410
収入の部合計	369,218,793

収入の部

単位(円)

衣装貸付収入	5,223,765
受取利息および雑収入	163,720
収入の部合計	5,387,485



支出の部

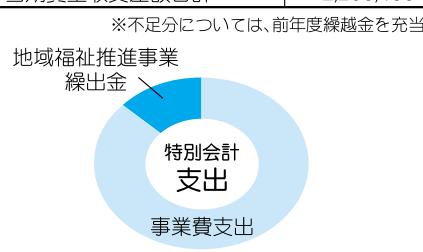
単位(円)

地域福祉推進事業	69,095,469
南老人福祉センター運営事業	7,139,281
在宅介護支援センター(ハピネス・いなえ)運営事業	3,823,173
介護保険事業	220,996,000
障害者自立支援事業	17,338,983
共同募金配分事業	18,545,659
善意銀行運営事業	2,164,862
職員退職積立事業	22,182,010
福祉基金運営事業	120,000
支出の部合計	361,405,437
当期資金収支差額合計	7,813,356

支出の部

単位(円)

事業費支出(人件費を含む)	6,655,973
地域福祉推進事業繰出金	1,000,000
支出の部合計	7,655,973
当期資金収支差額合計	-2,268,488



※不足分については、前年度繰越金を充当

お知らせ 出会い ふれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

河瀬民児協

○活動の一コマです！

○赤ちゃん訪問

順に訪問し、子育てのご様子などをお聞きしています。



○日常

地区行事などに参加しています。



○あいさつ運動

小・中児童の登校時のあいさつ等を計画日に実施しています。



〔本件担当〕

禿（自宅） TEL 25-0120

城北民児協

○「キャッスルママの集い」のご案内

☆☆☆ちょっと出かけてみませんか☆☆☆

【期 日】原則奇数月に開催します。

次回は都合により

8月31日(水)の10:00~11:30

を予定しています。参加費は無料

【場 所】ハピネスひこね（馬場一丁目5番5号）

金城民児協

○金城学区 第4回「高齢者のつどい」開催

【日時】平成23年9月2日（金）午前10時～12時

【場所】中地区公民館

【内容】①「認知症」の理解を深めるために

②「みんなで歌あう！懐かしのヒットパレード」
高齢者の今日的課題を取り上げ、参考にしていただ
くと共に、後半は
若き日々を思い出
して、懐かしい歌
を全員でコーラス
し、楽しいひと
ときを過ごしてい
だきます。

〔本件担当〕

大野（自宅）23-0124



【対 象】原則3歳児くらいまでの幼児。

【内 容】子育て支援活動です。

フリートークや親子で楽し
い一時を過ごしましょう。

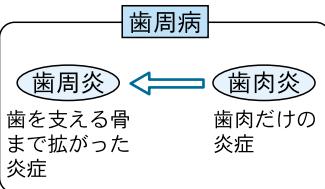


【担 当】

辻 八寿子（自宅）22-5293

藤本きみえ（自宅）23-1206

多くは磨き残した歯
歯肉炎になる原因
歯肉炎になる箇所も増
えます。
永久歯への生えかわり
で磨きにくい箇所も増
えます。
小学生になると歯を
自分で磨き、保護者が
子どもの歯を確認する
機会も減ってきたり、
ことがありますので、この時期に予防す
ることが大切です。



*定期的に歯の検診を受けましょう
『ひこね元気計画21』
コンキーユ君の元気になる5ヵ条より
より健康な歯を育てましょ

『ひこね元気計画21』
コンキーユ君の元気になれる5ヵ条より
より健康な歯を育てましょ
んか。夏休みの機会に歯科を受診し、ブラッシングの仕方についても親子で見直してみましょう。



保健師からのメッセージ 74

歯の健康

今回のテーマ
小中学生の歯肉炎



ひこね元気計画21
応援団長 まめこん

カルシウムたっぷりメニュー

ししゃものピカタ

◎材料(2人分)

ししゃも	8尾
A 卵	1/2個
桜えび	3g
B 卵	1/2個
粉チーズ	大さじ1/2
青のり	大さじ1/2
薄力粉	適量
バター	大さじ1
油	大さじ1/2

1人分
エネルギー 254kcal
カルシウム 327mg

◎作り方

- 卵をほぐし、半分に分ける。ひとつは、桜えびを細かく刻んで混ぜる。もうひとつは、粉チーズと青のりを混ぜる。
- ししゃもに薄力粉をうすくまぶし、4尾をAに、残りの4尾をBにくぐらせ、油とバターを熱したフライパンで両面焼く。

ポイント

ししゃもはまるごと食べやすい魚です。骨ごと食べるためカルシウム量がはるかに多くなるうえに、桜えびやチーズを衣にすると、さらにカルシウムが強化されます！

**善意銀行預託**

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
長曾根南町たちばな会	55,854円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
彦根市テニス協会	5,000円
匿名	9,000円
匿名	9,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
谷口靜子	紙おむつ
中嶋美代子	紙おむつ
辻堂町老人会	下着類
匿名 3件	紙おむつ
匿名 1件	文具類

善意銀行からのお願い

- ①古切手・使用済みテレホンカード・ベルマーク・ロータスクーポンをお持ちいただく際は、分別のご協力をお願いします。
- ②広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことご協力ください。
- 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
 - 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
-特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。-

**あたたかい思いやり
ありがとうございました。**

お問い合わせ先 ▶彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成23年5月1日~6月30日

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

- △彦根市ふたばデイサービスセンター △古野 △馬場美佐子
 △藤本千代子 △彦根市障害者福祉センター △株川地工務店
 △普光寺町ボランティアさんさん会 △NPOぼばハウス △幸町ひまわり会 △国際ソロプロミスト彦根 △株ワールドプラン彦根営業所 △立岩 △ワンフォオール株 △辻 △彦根市地域勤労者互助会 △(有)光田産業 △彦根市社会福祉課 △古沢鶴寿会 △彦根市身体障害者更生会 △城南保育園 △中野登志子 △若林照男
 △中嶋美代子 △辻近江屋 △湖東環境・総合事務所環境課
 △有藤塚時計店 △城南学区老人クラブ △(有)彦根サッシセンター
 △中日本高速道路株名古屋支社彦根保全・サービスセンター
 △株ナーキ彦根工場 △彦根市健康推進課 △中地区公民館「みなく～る」利用者一同 △開出今第3老人クラブ開友会 △みおつくし △彦根市介護福祉課 △彦根市まちづくり推進室 △望月優好
 △ディホームぶどう △株ピラミッド彦根工場 △小川秀夫
 △八月十六 △齋藤知子 △岐阜県経済大学根付研究会 △後三条町シニアクラブ寿楽会 △株タニケン △辻堂町老人会 △大沢清草会 △鳥居本保育園 △千菊幸子 △小椋とし子 △彦根市精神障害者家族会“集まろう会” △彦根市身体障害者更生会 △株ナーキ彦根工場 △西尾トキ子 △すずらん調剤薬局 △相互自工株
 △有北村モータース △匿名(4件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

- △植野愛子 △豊郷病院眼科小島 △馬場美佐子 △藤本千代子
 △幸町ひまわり会 △ワンフォオール株 △小川利一 △若林照男
 △湖東環境・総合事務所環境課 △中地区公民館「みなく～る」利用者一同 △開出今第3老人クラブ開友会 △みおつくし △望月優好 △株ピラミッド彦根工場 △小川秀夫 △八月十六 △岐阜経済大学根付研究会 △北川 悟 △辻堂町老人会 △浅井久之
 △千菊幸子 △村田 葵、村田功輝 △西澤悦子 △すずらん調剤薬局 △相互自工株 △(有)北村モータース △匿名(2件)

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

参加して、趣味と仲間を増やしましょう！

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
お楽しみ映画会	8月17日 9月21日 10月19日 (いずれも水曜日)	①AM9:30～ ②PM1:30～	無	無 料	8月17日は夏休み子ども特集 ～借りぐらしのアリエッティ～	題名は前月の上映日にお知らせします。 ※申し込み不要
手芸講座 (開催中)	④9月2日 ⑤10月7日 (いずれも金曜日)	PM1:30 ～ PM3:30	数名	無 料	身近な材料を利用して、ちょっとしたおもてなしの心を添えた小物を作ります。	作品はその時間内で仕上げます。途中参加ご希望の方は、下記へご連絡ください。
カロム大会①	10月25日(火)	AM 9:30 ～ AM11:30	30名	無 料	指の運動力コムを楽しもう。1人でも参加できます。(彦根カロムのルールで行います。)	10月14日(金) 彦根カロムルールで行います。

①受講等ご希望の方はハガキ(FAX可)に、希望講座名、住所、氏名、電話番号を明記し下記までお申し込みください。

②応募者多数の場合は抽選の上、結果をハガキ等で通知します。

③その他、詳しい事につきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL43-6700 FAX43-6711

彦根市共同募金委員会 からのお知らせ

街頭募金ボランティア募集します！

街頭での募金活動にご協力していただけるボランティアを募集します。

○日 時 10月1日（土）午後4時～5時

○場 所 彦根市内7ヶ所（予定）

※対象は
中学生以上です。



赤い羽根共同募金協力店募集！

赤い羽根共同募金の協力店として、募金箱の設置にご協力いただける市内のお店・企業を募集します。

○募金箱の設置をお願いする期間

10月1日～12月31日



問合せ・連絡先

彦根市共同募金委員会

（彦根市社会福祉協議会内）

TEL 22-2821

FAX 22-2841

大好評！

社協クイズ 116

問題

「〇〇〇〇〇オリンピックス」は、知的発達障がいのある人たちにさまざまなスポーツの競技会を提供している国際的なスポーツ組織です。

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名（フリガナ）、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほつとな話題等をご記入のうえ、平成23年8月19日（金）（当日消印有効）までに〒522-0041 彦根市平田町 670 彦根市社協「社協ひこね」クイズ係 あてご応募ください。

抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきなプレゼントを差し上げます。

ひまわり太鼓 10周年記念コンサート

入場無料

「ひまわり太鼓」は、養護学校を卒業した子どもたちの外出・活動の機会や機能訓練、ストレス解消の場として平成13年に立ち上げられ、障がいのある子どもとその親が一緒になって活動しているグループです。

設立10周年を迎えるにあたり、日頃の練習の成果を披露する演奏会を開催されることになりました。みなさま、ぜひご参加ください。

日 時：平成23年9月24日（土）

10:00～12:00

場 所：県立甲良養護学校体育館

（犬上郡甲良町金屋1798）



▲地域で演奏を披露する、ひまわり太鼓

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって。

前回（6月15日号）の答え

小地域 でした。

当選おめでとうございます♪

小栗りつ子さん 谷口 英子さん 土川ヨシエさん

徳田 洋子さん 安居 初代さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほつとな話題」をぜひ教えてください。身近な地域が取りあげられるチャンス！